

# 「てくてくウォーキング」を開催しました!



山口駅を出発し、龍福寺、雲谷庵跡、瑠璃光寺と巡りました。途中雨が降るアクシデントに見舞われましたが、みなさんの元気で雨雲を吹き飛ばし、ゴールの交通交流広場まで一万歩以上てくてくとみなさんと楽しく歩くことができました。参加されたみなさんお疲れさまでした。(平川 記)



5月24日(金)、令和6年度定例総会を開催しました。

本会において令和5年度事業実績(収支決算)および令和6年度事業計画(収支予算)が満場一致で承認されました。なお、本件の詳細につきましては弊社ホームページにて公表しております。

(単位:円)

## 収入の部

項目	金額
地域づくり交付金	8,448,000
参加料	59,000
預金利息	32
合計	8,507,032

## 令和5年度収支決算

(単位:円)

## 支出の部

分野	金額	摘要	
協議会運営	5,729,289	事務局長給与、事務局員給与、事務費	
事業費	地域振興	2,050,093	地域づくり活動参加促進、広報活動、町内会親睦活動支援「やまぐちえき」応援イベント、ふるさとまつり参加促進
	地域福祉	221,211	チャレンジ健康づくり(ノルディックウォーキング講習会等)健康食のおススメ、グラウンドゴルフ参加促進、むかし遊び
	安心・安全	130,954	危険防止看板設置等、反射鏡設置等、自主防災活動参加促進夏休み防災訓練キャンプ、安全パトロール
	環境づくり	76,466	環境美化・保全活動推進
	地域個性創出	290,509	白石歴史探訪の会
	2,769,233		
合計	8,498,522	※未執行金 8,510円は市へ返納	

(単位:円)

## 収入の部

項目	金額
地域づくり交付金	8,448,000
合計	8,448,000

## 令和6年度収支予算

(単位:円)

## 支出の部

分野	金額	摘要	
協議会運営	5,354,700	事務局長給与、事務局員給与、事務費	
事業費	地域振興	2,163,300	地域づくり活動参加促進、広報活動、「やまぐちえき」応援イベント町内会親睦活動支援、ふるさとまつり参加促進小中学校交流イベント「逃走中」
	地域福祉	230,000	チャレンジ健康づくり、健康食のおススメ、グラウンドゴルフ参加促進むかし遊び
	安心・安全	290,000	危険防止看板設置等、反射鏡設置等、自主防災活動参加促進夏休み防災訓練キャンプ、安全パトロール
	環境づくり	80,000	環境美化・保全活動推進
	地域個性創出	330,000	白石歴史探訪の会
	3,093,300		
合計	8,448,000		

# 山口の歴史よもやま話 古賀信幸

## 第11回 山口と大内氏1 一 祇園祭と鷺の舞

祇園祭(古くは祇園会、祇園御霊会)の起源は、平安時代(ごりょうえ)の京都にあると言います。貞観11(西暦869)年5月、陸奥国(現在の東北地方の大半)の東方沖で巨大地震が発生し、津波による多数の犠牲者が出ました。

その数年前には富士山の大噴火、また京では人口の集中と不衛生な都市環境が重なり、瘡(マラリア)、裳瘡(天然痘)、咳病等が大流行していました。そこで朝廷はこの年、疫神(牛頭天王)や災害で亡くなった人の霊などを鎮めるため、諸国の穢れを祓う御霊会を執り行いました。これが祇園祭のはじまりと言われています。

### 山口祇園祭と鷺の舞

山口祇園祭は、八坂神社の祭礼です。八坂神社は、古くは「祇園社」と呼ばれていました。記録によると応安2(1369)年、大内弘世が山城国八坂(現在の京都市)から神霊を迎えて創建したとあります(『防長風土注進案』)。

当初の社地はよく分かりませんが、その後は、水の上、高嶺の麓へと場所が移ります。そして元治元(1864)年、萩藩主の山口移鎮に伴い、築山館跡の地(現在地)に移され、今日に至ります。山口祇園祭のはじまりについては、「山口祇園会鷺之一巻」(正徳4(1714)年)という江戸時代の記録に、長禄3(1459)年と書かれています。

鷺の舞は、今は祭礼の初日に八坂神社の社頭で奉納されるほか、堂の前町の万福寺、御神幸の途中やお旅所等で行われます。この舞は、近年の研究により京の祇園祭の

「笠鷺(鶺鴒)鉦」が伝わったものが起源と考えられるようになりました。

応仁元(1467)年から明応9年(1500)の間、応仁の乱をきっかけとする争乱のため、京の祇園祭は中断することとなります。「笠鷺鉦」は、再開後の祇園祭の記録には出てこないことが確かめられており、山口に伝えられた時期は、応仁の乱がおこるよりも前のことと考えられます。このような室町時代の息吹とも言える「鷺の舞」が伝えられている例は少なく、とても貴重なものです。



鷺の舞(八坂神社社頭、2004年撮影)

アメリカ・ニューヨークタイムズ紙は、世界の旅行先の「2024年に行くべき52か所」を発表し、山口市が3番目に紹介されましたが、祇園祭も記事で紹介されています。

【参考文献】河内将芳『室町時代の祇園祭』(法藏館、2020年)

ご報告  
5/25

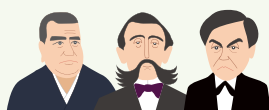
## 「白石歴史探訪講演会」を開催しました ～明治維新の三傑：木戸孝允～ 小山 良昌先生

「桂小五郎」と「木戸孝允」のイメージが混乱していた歴史音痴でも十分楽しめ、理解を深められた講座でした。

(取材：てくてくウォーキングで行った木戸神社・公園～砂防ダム良いところでした♪ 藤本 記)

クイズ

明治維新の三傑それぞれ最後はどうなったでしょう？



- a 西郷隆盛
- b 大久保利通
- c 木戸孝允

- ①病死
- ②暗殺
- ③自決

(①→ ②→ ③) 呂梅

